

岡保管第 505 号
平成 22 年 6 月 14 日

保健福祉企画総務課長 様

保健管理課
担当課長 三宅理之

岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員の
意見等について（報告）

下記施設整備事業について、平成 22 年 6 月 2 日岡山市くらしやすい福祉のまちづくり設計支援委員（以下「委員」という。）に意見を聴いた結果を報告します。

記

<p>事業名 (整備概要)</p>	<p>総合保健福祉施設建設事業(金川病院併設) 場所 岡山市北区御津金川 452-1 内容 病院と保健福祉施設の合築施設 構造 鉄筋コンクリート造地上3階建 建築延面積 4,000㎡ 病院部分 3,400㎡ 保健福祉部分 600㎡ 整備年度 平成22年度～平成23年度 総事業費 約10億円</p>
<p>設計支援委員からの意見</p>	<p>具体化の結果・状況</p>
<p>病院の目的。療養型か一般か。 図面の色分けの違いは。 診察室のドアは、開き戸か。 オストメイト設置トイレが病院のみで保健福祉施設になくバランスが悪い。 トイレの非常時呼び出しボタンと</p>	<p>一般病院です。 緑が、通常一般の方が使用する部分、黄色は、用務がある方が使用する部分です。 全て片引き戸です。 スペースの問題があるが、外部の多目的便所も含めて設置できるよう検討します。 間違わないように表示・位置等の検</p>

流水ボタンが混同する。

サインを施設ごとに色分けするなど障害者が自力で目的場所に行けるように。

ベビーシートは病院2階トイレのみなのはなぜか。

非常時呼び出しボタンはトイレの中には2箇所ついているのか。

トイレの手すりの高さは。

点字ブロックは入り口までか。中にはないが。

トイレの洗浄方法は足踏み式か。また、手の不自由なものはタッチパネルでは操作できない。

トイレの触知板の設置は。

扉の一部に外開きの扉があるが危険であるので改善できないか。

透明ガラスがあるととても危険です。よくわかる印等がありますか。

バリアフリーマークは検討しているか。

保健福祉1階の相談室と病院2階リハビリテーション室に車椅子を置くスペースがない。

討をします。

できるだけ要望に沿えるよう検討します。

病院利用者は、実績により高齢者が多いと想定されるので、使い易い1階にオストメイト、2階にはベビーシートとしている。

図面ではわかりにくいですが、2箇所ついています。

標準的な設計となっています。

配置図にはないが、1階平面図に表記してあります。

タッチパネルと自動感知式の併用です。

できる範囲で設置します。

通常一般の方が使用する場所は全て引き戸か内開きになっています。職員のみが使用する場所の一部で外開きになっているところがありますが、安全上支障のないよう検討します。なお、廊下に面してある外開きの扉は、PS(パイプス=水道管・ガス管などが設置されている場所。)の扉であり、点検を行うとき以外は開けません。

透明ガラス扉は、玄関のみです。衝突対策の目印を取り付けてあります。

できる範囲で検討します。

1階については、ロビーが余裕を持った広さです。2階については、病院の診療のための部屋のため職員がつくこと、部屋が広いことで車椅子を置くスペースはあると考えています。

<p>保健福祉施設に点字ブロックは設置しないのか。</p> <p>2階の両方の施設の間にある両開き扉は、開いたときに危険ではないか。</p> <p>3階の吹き抜け側に便所はないのか。</p> <p>施設全体の案内板で点字対応のものはあるか。</p> <p>エレベーターの音声案内は付いているか。</p>	<p>設置するように検討します。</p> <p>火災報知機と連動しており、非常（避難）時以外は開きません。</p> <p>各病室にあるので設けておりません。</p> <p>案内板を、点字対応のものとすることを検討します。</p> <p>バリアフリー対応機種のエレベーターとしています。</p>
---	--